

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

県民 だより

VOL.195
2007 11 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成19年11月15日発行

2面	交通安全・消費者保護
3面	県からのお知らせ・知事にアクセス
4面	県政トピックス・知事コラム ほか

〒320-8501 宇都宮市瑞田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>



高根沢町立北小学校の渡邊校長は「顔のわかる大人がいるので安心できます。北小の子どもたちはあいさつもはっきりできますよ」と話します

安全で安心なまちづくり

車上あらしや自転車の窃盗など身近におこる犯罪、悪質商法や交通事故…。こうした事件や事故のない、安全な環境で安心して暮らすことのできるまちづくりをすすめるため、県では今年四月に「くらし安全安心課」を新設しました。警察や市町と連携しながら、さまざまな取り組みを行っています。

自主防犯団体が各地で活動中!

昨年、県内で起きた犯罪発生件数は約三万三千件。年々少しずつ減少しているものの、依然として高い水準にあります。

地域の防犯活動で重要な役割を担っているのが、自主防犯団体です。町内会や自治会などが中心となり、ボランティアとして防犯活動を行っています。県では、こうした団体の設立や活動の拡大を支援するため、市や町と協力して補助金を交付。これまでに約三百五十の団体が防犯用品の購入などに活用しました。

自分たちでできることから

県では、自主防犯団体モデル事業を行い、団体の課題とその解決策を調査研究するとともに、モデル地区の活動を県内に普及していくことを考えています。

今年度のモデル地区のひとつ、高根沢町防犯連絡協議会北結社支部北パト隊を取材しました。ここでは、通学路での立ち番指導や引率下校、青色回転灯を付けたパトロールカーによる巡回を行う



「安全はまちづくりの原点」

～安全・安心なまちづくりについて専門家に伺いました～

まちづくりの原点は「安全な環境で安心して暮らせること」。安全なまちづくりは、昭和30年代に病院や上下水道の整備などの医療・保健の分野から始まりました。その後、交通網の整備などの利便性に重点がおかれ、さらに文化や地域の特色を生かした快適性を追求するようになりました。もちろん、それは「安全」という土台の上にあったのですが、最近さまざまな事件や災害の発生により土台が崩れる恐れが出てきました。特に子どもを狙った事件が全国で多発し、「安全をもう一度見直そう」「警察だけでなく地域でもできることをやろう」という機運が高まりました。

こうして各地で防犯活動が始まりましたが、継続が困難だという声が多く聞かれます。ボランティアの励みになるような行政の支援が必要ではないでしょうか。また、これから退職期を迎える団塊の世代の方に活躍していただく仕組みをつくることも大切。こうした活動が地域の安全を守り、そして生きがいづくりやまちづくりにもつながるものと思います。



作新学院大学総合政策学部 教授 橋立達夫さん

ています。活動が始まったのは、子どもが被害にあう事件・事故が多発した三年半前から。ちょうどその頃、地元のバス開通記念のイベントがあり、その集まりのなかで「自分たちでできることはないか」と話し合い、団体の立ち上げにつながりました。

隊長の笠倉さんは「まずは通学中の子どもを見守ることから始めました。大人がまちかどに立つことで、地域全体の安全意識を高めることに役立ったと思います」と話します。また、ボランティアの皆さんに「防犯パトロール」の活動に参加してほしいと、地域安全マップづくりをすすめています。



笠倉正矩さん

リーダー養成教室で地域安全マップづくり

地域で自主的な防犯活動を実践していただくには、活動の中心となるリーダーの存在が不可欠です。県では、こうした人材の養成を目的として、県内三カ所で講座を開催しました。これからリーダーを目指す方や既にリー



大田原市で行われた講座の様子。実際に町を歩いて地域安全マップを作成しました

一人ひとりが防犯の意識を持って

ひたたくりや痴漢などの女性を標的とした卑劣な犯罪も後を絶ちません。そこで県では、今年から県内三カ所で「女性のための防犯教室」を開催。参加者は、警察官による講話や、傘・鞆など身近なものをを使った護身術の実技を学びました。

また、県民一人ひとりの防犯意識を高めていただくこと、「安全で安心なまちづくり地域フォーラム」を行いました。さらに来年二月には、講演会や地域の活動発表などを行う県民大会を実施し、県民みんなで防犯に取り組む地域づくりをすすめていきたいと考えています。



「女性のための防犯教室」～護身術とエアロビクスをあわせた「護身ピク」で汗を流す参加者の皆さん

講座参加者の声



三枝さん(佐野市)

これから地元でマップづくりを行う予定です。また、子どもたちには普段の生活の中でも危険を予知できる知識を身につけて欲しいですね。



青木さん(佐野市)

大変参考になりました。私たちの地域は都市部なので、地域にあわせた研修の必要性も感じました。

ダーとして活躍されている方が、プロの犯罪のノウハウや安全マップの作成などについて学びました。

028・623・2154

交通事故のない 明るい社会を目指して



交通事故は、当事者やその家族に多大な悲しみや負担をもたらします。交通安全を実現するためには、みんなが交通ルールをしっかり守り、互いに譲り合い、思いやりの心を持つことが大切です。

交通安全は一人ひとりの心がけ

今年、十月末日までに県内で発生した交通事故は一一、三九四件。一一人の方が亡くなっています。また、死者の四割以上が六十五歳以上の高齢者となっています。

年齢を重ねるごとに、視力やとっさの時の判断力などは衰えてきます。気持ちではまだまだ大丈夫と思っ



「高齢運転者交通安全教室」(佐野市) 急な飛び出しにどれだけ反応できるかを体験

また、これから年末にかけて何かと忙しくなり、交通安全への意識がおろそかになりがちです。運転者だけでなく歩行者や自転車利用者など、みんなでもう一度、自分の行動を見つめ直してみよう。

栃木の高齢者が作るホンネの交通安全川柳

県は、高齢者の皆さん自身に交通安全について考えてもらうため、交通安全川柳を募集しました。673点の応募があり、審査の結果、右の作品を優秀賞に選定しました

優秀賞を受賞された栃木市の松田文子さんにお話を伺いました

高齢者もかわいい孫に言われれば、素直に聞く耳を持つのではと思います。私も孫とメールのやりとりができる日を楽しみにしています。



川柳作品集を無料で配布しています
ご希望の方は、くらし安全安心課交通安全担当
(☎028-623-2185)までお問い合わせを

優香賞
腰のばしも一度確かめみぎひだり
渡るまい三途の川と赤信号
ジージババゆっくり来てねとメール来る
いつまでもあると思うな腕と勤
(宇都宮市 大河原サチ子さん)

反射材を身に付け 安全確保



県職員ボランティアで行った「一人一回一時間運動」 県内各地の交差点などで交通安全を呼びかけました

交通事故は、交通量の多い朝と夕方通勤・通学の時間帯に数多く発生しています。

県では、家族や友人など大切な人を交通事故から守ろうという「誕生日には反射材を贈ろう運動」に取り組んでいます。

反射材は、県や県警の売店のほか、福田屋百貨店宇都宮店の学生服売り場でも販売中です。学生服課の森邦彦さんは「学生はクラブ活動などで暗くなってから下校することも多いので、交通事故にあわないために、

間が早くなります。運転者は早めのライト点灯、歩行者は明るい色の服や反射材を身に付けることが効果的です。

ます。特に夕方から夜間にかけては、車の運転者が歩行者を見つけにくくなるので、交通事故の危険性が高くなります。

これからの時期は日没時間

後部座席のシートベルトを義務化



たすき型のものや自転車のハンドルに取り付けるものなど、いろいろな種類をそろえています

車内での衝突時の衝撃は、車内のどこにいても変わりません。後部座席でもシートベルトを着用していない場合は、衝突時に体が車外に飛び出したり前の座席に押しつぶされたりするなどの非常に危険です。

このため、道路交通法改正により、来年六月までに「後部座席のシートベルト着用」が義務化されます。もちろん運転席と助手席のシートベルト着用義務は従来どおりです。

今回の法改正ではほかに、飲酒運転に対する罰則強化や酒・車の提供者、車の同乗者への罰則の新設、高齢者や自転車利用者の安全確保対策などが行われました。

交通事故はいつどこで起こるかわかりません。今日から早速、後部座席もシートベルトを着用しましょう。

ぜひ反射材を身に付けてほしいです」と話しています。

多重債務問題は必ず解決します

全国での多重債務者数は200万人を超えたとの報告があり、昨年12月、貸金業の上限金利引き下げなど、関連する法律が改正されました。これにより、新たな多重債務者の発生は抑制されることになりました。今後は、すでに多重債務に陥っている方々に対する相談窓口の充実などの支援を行っていきます。

栃木県弁護士会・多重債務相談センターの伊澤正之さんにお話を伺いました

私たちはこれまで、多重債務者を救済するため、さまざまな問題に取り組んできました。これによって、「自己破産」の方法だけでなく、持ち家などを手放すことなく、住宅ローンや他の債務を弁済しながら多重債務を解決する、「個人再生」の仕組みなどが可能となりました。



多重債務に陥ると生活が崩壊し、視野も狭くなりがちで、時には、最悪の結果を招いてしまうこともあります。実際、日本における自殺者の約4分の1は借金によるものです。

私たちはこういったことに至らないよう、まずは相談するよう呼びかけています。国や地方自治体、弁護士会など関係団体が一体となって多重債務問題に取り組むことになりました。多重債務相談センターでは、無料相談を実施しており、その後の手続き費用も分割払いができるよう相談者の負担軽減を図っています。

解決できない多重債務問題はありません。救済方法は必ず見つかります。一人で悩まず、私たちや県、市や町の消費生活センターなどに相談してください。

栃木県弁護士会・多重債務相談センター
☎028-643-2272(平日午前10時30分～正午、午後1時～4時30分)

消費者保護

悪質商法の被害にあわないために

悪質な訪問販売などは、その手口がますます巧妙になっており、特に高齢者が多くの被害にあっています。

点検商法 無料で点検? ウラに隠れた下心

◆「無料で床下の点検をしています」と言って突然訪問し、実際に床下を見たあと「柱にカビが生えています。すぐに工事しないと危険ですよ」などと言って補強工事や床下換気扇設置などの契約をさせる商法です。

◇アドバイス:「危険だ」「体に悪い」などと言われてもすぐに工事の契約や商品の購入を決めず、家族や信頼できる知人などに相談しましょう。また、必要がない場合は、はっきりと「いりません」と断りましょう。



催眠(SF)商法 日用品をくれるだけ? そんなウマイ話はありませぬ

◆「全員に景品を差し上げます」などと言って会場に誘い、最初は無料で日用品を配ったり、安価な商品を販売したりします。その後、徐々に雰囲気盛り上げ、最終的に高額な羽毛布団や健康器具を売りつける商法です。

◇アドバイス:催眠商法の業者は、日中、家にいる主婦や高齢者を狙っています。「タダで」という誘いにのらないこと、販売会場に近づかないことが最大のトラブル防止策です。



この他にも繁華街などで「アンケートに答えてください」と近づくキャッチセールスなどもあります。これらの悪質商法で困ったことがあれば、最寄りの消費生活センターにご相談下さい。専門の相談員がアドバイスします。

栃木県内の消費生活センター・相談窓口

- 栃木県消費生活センター ☎028-665-7744 (相談受付:平日午前9時～午後5時)
- 宇都宮市 ☎028-616-1547
- 日光市 ☎0288-22-4743
- 那須塩原市 ☎0287-63-7900
- 足利市 ☎0284-73-1211
- 小山市 ☎0285-22-3711
- さくら市 ☎028-681-2575
- 栃木市 ☎0282-23-8899
- 真岡市 ☎0285-84-7830
- 下野市 ☎0285-48-5521
- 佐野市 ☎0283-61-1161
- 大田原市 ☎0287-23-6236
- 鹿沼市 ☎0289-63-3313
- 矢板市 ☎0287-43-6755

【問合せ】 県くらし安全安心課 交通安全担当
県警察本部交通安全課

☎028-623-2185
☎028-623-3798



全国一斉多重債務者相談ウィーク
12月10日～15日の間、県内各地(宇都宮市、足利市、大田原市など)で多重債務に関する無料相談会が行われます
弁護士、司法書士、県や市町の相談窓口担当者が相談に応じます
面接相談と電話相談があり、面接相談は予約が必要です
総合問合せ窓口:県くらし安全安心課消費生活担当 ☎028-623-2135

募集・試験

栃の葉国体記念 第25回健康マラソン大会参加者募集
●2/10(日) ●種目 10kmの部、5kmの部、2km親子の部 ●会場 県総合運動公園(宇都宮市)
●参加費 一般2,500円、中高校生1,500円、親子の部2,500円 ●申込締切 1/10(木)
※男女10kmの部の上位入賞者の中から来年秋に中国で開催されるマラソン大会に派遣する予定 ●栃木県体育協会 ☎028-622-7677

県央高等産業技術学校入校生の募集(高等コース推薦入試)
●定員 金属加工科、機械加工科、木造建築科 各20名 電気工事科、アパレル技術科 各15名 ●①学校長推薦 ●試験日 1/18(金)
●願書受付 12/12(水)～14(金) ●対象 中学校卒業見込者②自己推薦 ●試験日 1/20(日) ●願書受付 12/3(月)～14(金) ●対象 中学校既卒者 ●同校 ☎028-689-6374

美容師・美容師試験
●試験日・会場 <美容師> 1/28(月)～作新理容美容専門学校 ☎ <美容師> 2/4(月)～栃木県美容専門学校 ●筆記試験 3/2(日)全国15カ所実施 ●願書受付は12/7(金)まで ●理容師美容師試験研修センター栃木県支部 ☎028-650-2030

催し・講座

きのこ・わさび展示品評会・即売会
●11/22(木)午前9時30分～午後1時30分(即売会は午後12時30分～) ●栃木県農協会館(宇都宮市) ●入場無料
●県林業振興課 ☎028-623-3272

とちぎ・いばらき 若者自立支援 大相談会
●11/24(土)午後1時～7時 ●小山市中央公民館 ●カリスマカウンセラー小島貴子さん(立教大学准教授)による講演やパネルトーク、支援団体活動報告、相談会など ●参加無料 ●定員 100名 ●申込締切 11/22(木)
●若者自立塾・栃木 ☎0285-68-3928

県立図書館の催し
●子どもの本のつどい ●11/24(土)・12/8(土) 午後2時30分～3時 ●絵本の読み聞かせ
●クラシック・ライブ・コンサート ●11/18(日)「フォルクローレ演奏」 ●12/9(日)「木管五重奏」 ●午後2時～3時30分
●同館 ☎028-622-5112

高齢者の就業のための講習会
●対象 60歳代の求職者 ●受講無料 ●定員 各コース20名(申し込み多数の場合は抽選)
●ホテル旅館業務職場体験講習(5日間) ●11/26(月)～30(金) ●那須町 ☎
●オフィス・ハウスクリーニング講習(8日間) ●12/3(月)～12(水) ●真岡市 ☎
●警備アシスタント技能講習(8日間) ●12/12(水)～21(金) ●大田原市 ☎
●介護福祉講習(4日間) ●12/17(月)～20(木) ●小山市 ●栃木県シルバー人材センター連合会 ☎028-627-1179

案内

建築基準法が改正となりました～相談窓口をご利用ください～
●今年6月から建築確認等の手続きが大幅に改正となりました。県では、法改正に関する相談窓口を設置しましたのでご利用ください ●県建築課 ☎028-623-2514 または土木事務所(宇都宮・日光・真岡・栃木・矢板・大田原・烏山)

12月は市町村税徴収強化月間です
●税金は納期限までに納めましょう ●県地方税徴収特別対策室 ☎028-626-3201

とちぎのいいとこ
●つぎつぎ 自慢
●第3回 栃木はそばの生産量が全国第5位!
●11月は新そばの季節。県内各地でそばまつりが開催されています。また、県産そばのキャッチコピーとロゴマークができました。いろんなところで探してみてください

自然

県民の森「森の集い」
●山仕事体験～きのこホダ木づくり編 ●12/1(土)午前9時30分～正午、3/1(土)午前9時30分～午後2時30分 ●原木の玉切りや駒打ち、ホダ場づくりなど ●対象 2日間とも参加できる方 ●参加無料 ●定員 先着40名 ●同管理事務所 ☎0287-43-0479

南那須少年自然の家
●そば打ちに挑戦～新そばを味わおう～ ●12/2(日)午前9時～午後1時30分 ●材料費1組1,000円+ひとり400円 ●定員 20組 ●申込締切 11/21(水)
●四季の森 スターウォッチング～ふたご座流星群をみよう～ ●12/14(金)午後7時～9時 ●参加無料 ●当日直接会場へ ●同自然の家 ☎0287-88-9341

太平少年自然の家
●たき火のつどい ●12/15(土)午前9時～正午 ●落ち葉や枯れ枝を集めてたき火を囲み、おやつを食べよう ●対象 子どもを含むグループ ●材料費 ひとり200円 ●定員 先着12組(40名)程度 ●申込締切 12/5(水)
●天体観望会 ●12/15(土)午後7時～9時 ●月や冬の星座を観察しよう ●参加無料 ●当日直接会場へ
●とびっきり!門松づくり ●12/22(土)午前9時30分～午後4時 ●対象 小学生以上の子どもとその保護者 ●参加費 1家族1,200円 ●定員 15家族(抽選) ●申込締切 11/30(金) ●同自然の家 ☎0282-24-8551

なす高原自然の家
●ウインディな体験教室～親子で作るクリスマスリース・タッチオープン料理～ ●12/16(日)午前9時30分～午後3時30分 ●対象 家族、グループ ●参加費 1,200円程度 ●定員 先着30名程度 ●同自然の家 ☎0287-76-6240

今市少年自然の家
●ふれあいファンタジック ●12/8(土)～9(日)1泊2日 ●まゆ玉づくり、どんど焼き、ミニ門松づくりなど ●対象 家族または成人を含むグループ ●参加費 高校生以上4,000円、中学生3,500円、門松代セット1,000円ほか ●定員 先着20組(70名)程度 ●同自然の家 ☎0288-21-7224

とちぎ海浜自然の家
●海浜の初日の出 ●12/31(月)～1/1(火)1泊2日または12/31(月)～1/2(水)2泊3日 ●凧づくり、正月遊び、もちつきなど ●参加費 (1泊2日)大人4,810円、(2泊3日)大人8,540円ほか ●定員 250名程度 ●申込締切 11/28(水) ●同自然の家(茨城県鉾田市) ☎0291-37-4004



芳賀青年の家
●親子で楽しむそば打ち教室 ●12/15(土)午前9時～午後3時30分 ●そば打ちと手びねり陶芸 ●対象 小中学生とその保護者 ●参加費 ひとり350円+1組800円 ●定員 10組 ●申込締切 12/7(金) ●同青年の家 ☎0285-72-2273

日光自然博物館
●企画展「はな・花展」 ●11/30(金)まで ●花を愛する110名の方による写真展 ●入館料 大人500円 ●同館 ☎0288-55-0880

とちぎ花センター
●観賞大温室企画展示「冬を彩る鉢花たち」 ●11/20(火)～12/24(月) ●シクラメンやポインセチアがクリスマスの雰囲気を盛り上げます ●入館料 大人400円、子ども200円 ●同センター ☎0282-55-5775

◎県政に関するご提案などをこの用紙でお寄せください。また、インターネットでも受け付けています。

〒□□□-□□□□

ご住所 _____

お名前 _____ 男・女 _____ 歳 _____

ご職業 _____ ☎ () _____

知事にアクセス

テーマ _____

のりしろ

あなたの「声」を聴かせてください

県民の皆さまからのご意見・ご提案をお聞きする「知事へのアクセス」を実施しております。県政に関するご提案をこの用紙でも結構です。お寄せください。ご提案はわたしが読ませていただきます。今後の県政に反映させていただきます。お待ちしております。

栃木県知事 福田 富一

◇問合せ 県広報課 ☎028-623-2158

吹き竹



本県唯一の自立援助ホーム「星の家」とホームを支えるNPO法人が設立10周年を迎えた。

星の家は、児童養護施設等を退所して就職等を目指す子どもたちと寝食を共にし、自立への相談や日常生活の援助をして頂いている。一方、児童養護施設は県内に10カ所設置されており、保護者のいない子どもや虐待されていた子ども470名余が入所し、養護や自立のための援助を受けている。

いずれも家庭環境に恵まれない子どもたちに安全で安心な環境を提供してきている。

10年間ボランティアで星の家を支え続けてきた名誉理事長は、式典のあいさつで「児童養護施設にも地域の応援団をつくり、施設の内と外から力を合わせよう。皆で保護者の役割を担っていこう」と出席者に呼びかけられた。

未来を創り出す「社会の宝」のために、県民の皆様にも是非とも応援して欲しい。

栃木県知事 福田富一



子どもたちと一緒にエコ風船を飛ばし式典を祝いました



総会では「多くの県民が元気な森づくりに参加できるようにこの運動を推進します」と宣言文が読み上げられました

十月十三日、岩舟町にあるとちぎ花センターで、開園十五周年記念式典を行いました。当日は園芸講座やナイトコンサートなどを開催。たくさんの方の参加がありました。秋のイベントを楽しみました。同センターは花の生産振興や花とのふれあいを目的に、平成四年にオープン。大花壇や観賞大温室では、四季折々の花々が咲き誇り、私たちが迎えてくれます。ぜひ、お越しください。

とちぎ花センターが開園十五周年

とちぎの元気な森づくり県民会議発足

十月十六日、宇都宮市内で「とちぎの元気な森づくり県民会議」の設立総会が行われました。この会議は、県内の林業や教育などさまざまな関係団体で構成。今後、県民協働による森づくりや県産材の利用促進などをすすめるほか、「森づくり憲章」の策定を行います。また、来年から導入する「とちぎの元気な森づくり県民税」で実施する事業の評価も行うこととしています。

県政トピックス

県の出来事を紹介します



地域の おたより

真岡市

面積 111.76km²
人口 66,686人
(10月1日現在)

SLをモチーフにした真岡駅舎は「関東の駅100選」にも選ばれたユニークなつくり。駅西口の「SL館」ではグッズや地元特産品を販売しています。駅の展望テラスは、SLが運行される土日には、多くの家族連れで賑わいます。

春には、桜と菜の花が咲き乱れる中をSLの勇姿が走り抜け、線路沿いは鉄道ファンのみならず多くの観光客が訪れます。

12月23・24日には、サンタクロースがSLに乗り込むイベントを開催しますので、ぜひお越しください。

文化情報

子ども総合科学館

宇都宮市西川町567
☎028-659-5555

●おもしろ科学ゼミナール
12/22(土)午後1時～3時
ふしぎでおもしろい科学の問題にチャレンジしよう ●対象 小学3年～中学生 ●定員 160名 ●参加無料 ●電話で申し込みを(☎028-659-5555)

●おしごとラボ2007 ●12月～2月 ●午前10時～正午、午後1時～4時 ●「しごと」をテーマに、「子どもの、子どもによる、子どものまち」を目指したあそびです ●展示場観覧料が必要

文化情報

県立美術館

宇都宮市桜4-2-7
☎028-621-3566

●今月のアートリンクとちぎ2007 ●大田原市黒羽芭蕉の館、那須野が原博物館、那珂川町馬頭広重美術館、さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館-、益子陶芸美術館、とちぎ蔵の街美術館、佐野市立吉澤記念美術館、群馬県立館林美術館で当館の名品をご覧になれます

●今月のアートラウンジ【桜分館】11/17(土)・24(土)【講座】「アートとジェンダー」出光真子映像上映と講演 ●11/25(日)【ダンスワークショップ】「手の不思議:手と腕のダンスをしよう」 ●12/1(土)【現代美術講座】「田中一村の到達点」 ●12/15(土)【古美術絵画相談会】

文化情報

県立博物館

宇都宮市睦町2-2
☎028-634-1312

●テーマ展開催中 ●おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし ●3/30(日)まで

●怖い? 知りたい! 毒キノコ ●12/2(日)まで

●人文系ミュージアムカレッジ「天台密教の美術」 ●11/24(土)午後1時30分～ ●参加無料 ●定員 先着40名 ●電話で申し込み ●昔のあそび ●12/2(日)午後2時～ ●参加無料 ●定員 先着30名 ●当日申し込みを

文化情報

県総合文化センター

宇都宮市本町1-8
☎028-643-1013

●小劇場演劇シリーズ「僕と娘と娘のいる場所」 ●12/5(水)午後6時30分開演 ●作・演出:鄭義信 ●出演:須藤理彩、石丸謙二郎、和田聰宏 ●指定3,000円

●狂言～万作の会 ●2/8(金)午後6時30分開演 ●出演:野村万作、野村萬斎他 ●S席4,000円、A席3,000円(学生2,000円)

●子供のためのピアノコンサート 宮谷理香のピアノとお話 ●2/11(月・祝)午後2時開演 ●自由席一般2,000円、中学生以下1,000円 ●11/21(水)発売開始

information とちぎテレビ

県の広報番組

クローズアップとちぎ

- 毎週日曜日 9:00～9:30
- (再)月曜日 22:00～22:30

11月18日 思いやり、支える地域社会を目指して～犯罪被害者支援～

25日 美しい景観づくりをめざして～第19回マロニエ建築・景観賞～

12月2日 とちぎ未来クラブ～県民総ぐるみの結婚・子育て支援～

9日 遊休農地を資源に変える

こちら とちぎ調査隊!

- 毎週土曜日 9:00～9:30
- (再)日曜日 20:00～20:30

11月17日 キレイの秘密教えます～とちぎの水と大気を守る～

24日 体験!感動!ふれあいがいっぱい!!～とちぎグリーンツーリズム～

12月1日 暮らしを守る「山の名医」～治山事業～

12月8日 看護師の仕事

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で10名の方に「反射材プレスレット」を差し上げます。官製はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。なお、今月号の締切は11/30(金)締切(必着)とさせていただきます。

〒320-8501 県広報課 「とちぎ県民だより」係

「知事にアクセス」はインターネットでも受け付けていますので、ご利用ください
<http://www.pref.tochigi.jp/pref/kouhou/chijyakusesu/>

のりしろ

栃木県マロニエ建築・景観賞が 決まりました

県では、「美しい景観に配慮したまちづくり」をすすめるため「栃木県マロニエ建築・景観賞」表彰事業を行っています

記念講演会

- 11/26(月)午後1時30分～4時30分
- 県総合文化センター(宇都宮市)
- 講演「景観によるまちの活性化」(講師:東京大学教授 堀 繁さん)
- マリンバとピアノによるミニコンサートなど
- 参加無料 ●当日直接会場へ

応募作品展示会

- 11/17(土)～19(月)
- 福田屋百貨店宇都宮店
- 県都市計画課 ☎023-623-2463
- 県建築課 ☎028-623-2512

①建築文化部門「アルテミス宇都宮クリニック」

②人にやさしい建築部門「西洲部の家」

③景観部門「巴波川」(栃木市)

料金受取人払

宇都宮中央局 承 認

560

差出有効期間 平成20年3月31日まで

※この用紙は「知事にアクセス」の専用封書です

切手をはらずに
お出しください

3 2 0 8 7 9 0
0 0 1

栃木県知事 福田富一行

宇都宮市塙田一丁目一番二〇号

◇問合せ 県広報課 ☎028-623-2158